

FARMING SUPPORT

兵庫で農業を始めたい方へ

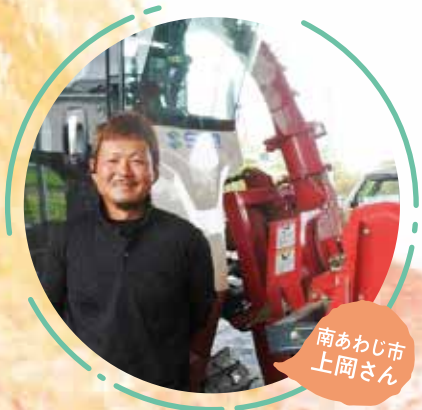
ひょうごで就農



姫路市
赤穂さん



神戸市
石丸さん



南あわじ市
上岡さん



丹波市
小林さん



香美町
小林さん



はじめに

公益社団法人ひょうご農林機構
ひょうご就農支援センター センター長 椿原 健右

兵庫県では、ひょうご就農支援センターと13地域就農支援センターで就農支援ネットワークを構成し、「農業を始めたい」と希望される皆さんからの相談に応じています。さらに、県・市町・農業団体とも連携し、新規就農の応援をしています。

相談に来られる方の思いは“すぐにでも農業を始めたい”“農業法人等に就職して知識・技術を身につけたい”“農業体験や農村生活してみたい”など、様々だと思います。

一方、農業の現場では、担い手不足や高齢化の課題を抱え、多くの地域で新たな担い手を求めています。

ひょうご就農支援センターでは、双方の思いに寄り添い、皆さんのニーズにお応えできるよう、日々業務に努めています。

今回、県内の16市町と1JAの新規就農策や移住策をご紹介します本冊子を発行しました。

ぜひ、あなたの希望する地域や農業のスタイルを見つけていただき、あなたの農業への夢が実現されますことを願っています。



各市町等には、さまざまな支援メニューがあります。

※このほか、国や県の支援策を受けることも可能です。(裏表紙参照)
詳細は各市町等担当者にお問い合わせください。

親方 親方農家による
研修制度等があります。

研修 研修施設を設置しています。

農地 農地情報等の整備
(農地バンク等)をしています。

施・機 就農時の農業用施設または
機械等の導入費助成があります。

就農・定着応援プラン 7地区

神戸市

都市型農業で地産地消を推進



居心地100点
距離感100点

神戸市中央区御幸通6-1-12
三宮ビル東館2階
TEL.078-984-0387



新規就農者も参加するファーマーズマーケット

都会近くの便利さと、農業に適した環境を 兼ね備える人気就農地域

神戸市の北区・西区には県下有数の農業地域が広がり、多様な農作物が栽培されています。こちらで就農するには、1年間、「兵庫楽農生活センター」等での研修か、農家での実務経験が必要ですが、研修等を通じて様々なアドバイスを受けられます。また、市が認定した研修機関で100時間程度の研修を受けることで10a未満の農地が借りられる「ネクストファーマー制度」があります。市街地に近いため、販売先や住居の確保も比較的やすく、就農後の快適な暮らしも大きな魅力となっています。



●有野いちご部会顧問 滑浦武志さん

私たちが有野町の「二郎(にろう)いちご」は、六甲山のおいしい水と四季の寒暖差に恵まれ、神戸を代表するブランドいちごに育ちました。1960年代に西日本で初めて「いちご狩り」を始めてから、観光農園としてもお客様に喜ばれています。ぜひ私たちと一緒に未来へと続く「神戸ブランド」を守っていきましょう!

サポート します!

親方 農地

就農支援

●就農促進コーディネーター事業

新規就農者が農業技術の習得、向上を図るための研修費を支援します。



短期 12回、長期 6ヶ月

●こうべ果樹の就農学校 (一般財団法人神戸農政公社)

果樹(桃、梨、生食用ブドウ、ワイン用ブドウ)、軟弱野菜等の栽培技術を習得できます。



受講料: 10万円/年(消費税込)

定住、生活(子育て)支援

生活・子育て支援も充実!



神戸市HP内「子育て・教育ページ」

農村定住促進コーディネーターが、里山暮らしに関する疑問にお答えする相談会や空き家バンク等の情報は



「神戸・里山暮らしのすすめ」HP



無償貸与されるパイプハウス(同タイプ)

はじめて農業(挑戦)するなら、宝塚! 都市(消費)と里山(生産)が共生する街、宝塚!

宝塚歌劇のイメージが強い宝塚市ですが、北部の西谷地区では豊かな里山が広がり、農業が盛んに行われています。土と水が良いので美味しい野菜が収穫でき、特に「たからづか西谷太ねぎ」が好評です。新規就農者にはパイプハウスを無償で借りられる事業があり、技術指導を受けながらすぐに生産に取り掛かることができます。市街地から近いので出荷も有利で、通い農業も可能。子育て支援も充実し、暮らしやすさも魅力です。都市と里山が共生するまちで、顔が見える農業をはじめませんか?



●令和3年度新規就農者 舟子初さん

宝塚西谷地区は、農業生産に最適な立地条件があるだけでなく、近くに直売所があるなど販売にも適した地域です。そんな環境の中で、市が提供してくれる無償貸与パイプハウスを利用し、野菜作りをしています。試行錯誤の毎日ですが、経験豊富な認定農業者からの指導を受け日々頑張っています。

宝塚市

ときめく日々がたからもの

夢をさがしに宝塚!!



宝塚市産業文化部
産業振興室農政課

木元 富夫さん
岡田 優花里さん

宝塚市東洋町1-1
TEL.0797-77-2110



サポート します!

親方 施・機

就農支援 就農相談週間を実施(開催日等の詳細は、市の広報にてお知らせします)

宝塚市「新規就農者確保事業」農業大学校や研修施設の修了者を対象にパイプハウスを無償で貸し付け、市内の認定農業者による技術指導を実施し、農作物の生産を行ってまいります。

- 条件/①宝塚市で就農を志す50歳以下の方
- ②宝塚市民(3ヶ月以内に市民になることが確実な人を含む)
- ③西谷夢市場(宝塚市立農業振興施設)への出荷

●貸付施設/パイプハウス1棟及び隣接する農地(宝塚市北部西谷地域) ●貸付期間/2年間

定住、生活(子育て)支援

宝塚市の子育て支援メニューを網羅。妊婦・出産、子育てを応援する行政サービスガイド

「ママフレ」HP





農業まつり

さと(自然)とまち(都市)の“いいとこ取り” 生産地と消費地を併せ持つ三田市で就農スタートアップ!

三田市は、神戸や大阪といった大都市へのアクセスがよく、市内にも大きな消費地を抱える一方で、里山のある豊かな自然に恵まれた地域です。三田米、三田牛、黒大豆枝豆やピーマン等多様な農畜産物を供給し、地産地消の推進にも積極的に取り組んでいます。若手の新規就農者やベテラン農家も多く、市独自の支援策にも力を入れており、就農初期に相談しやすい環境が整っていることも魅力です。また年に一度、「農業まつり」を開催しており、生産者と消費者の交流も盛んなこのまちで、一緒に農業を志す方を応援します。



あなたを応援します!!

三田市地域共創部産業戦略室
農業創造課
妻鹿 勝重さん

三田市三輪2-1-1
TEL.079-559-5089



●(左から) 徳毛小春さん・おおにし農園 大西則和さん・静剛史さん
本格的に農家を始めたい方を歓迎します!二人は親方農家の大西さんのもとで野菜作りを学び、独立就農しました。「周りの方が優しく、相談できる環境が三田の良いところ」(徳毛さん)、「地域に根差した栽培方法を教わり、野菜の甘みを再発見できました」(静さん)。

就農支援 三田市独自の就農支援策 (要件等は別途お尋ねください)

- ☆認定農業者等のベテラン農家(親方農家)での農業研修を紹介します。
- ☆農地情報の提供・マッチングを支援します。
- ☆三田市での就農スタートアップを応援します。
 - 農業研修受講料助成事業(1名につき最大5万円助成)
- ☆営農開始段階の初期投資を支援します。
 - 認定新規就農者営農開始応援事業(1名につき最大50万円助成)



定住、生活(子育て)支援

三田市の魅力的な場所・人・イベント等の情報や空き家バンクなど、生活支援メニュー満載

ポータルサイト「さんだうえるかむ」



サポートします!

親方 農地 施・機

猪名川町

農地を活かしたまちづくり



鮮度バグン!
いながわ産

猪名川町地域振興部
農業環境課
田中 つばささん

川辺郡猪名川町上野字北畑11-1

TEL.072-766-8709



都心に近く、四季折々の豊かな自然を感じる “里山暮らし”ができる町

猪名川町は兵庫県南東部に位置し、南西部は川西市、宝塚市、東部は大阪府能勢町、北部は丹波篠山市、三田市に隣接しています。新名神高速道路の開通によって、大阪へ車で約45分、神戸へ約50分で行くことが可能です。都市近郊という立地条件の有利性と、多様性に富んだ自然的条件を活かし、「道の駅いながわ 農産物販売センター」を中心に、新鮮農産物を地域内外に向け、直接販売しています。



●認定農業者「親方農家」中野 耕太郎さん

岡山県で15年ほどブドウ栽培に取り組み、縁あって猪名川町に移住してピオーネやシャインマスカットを栽培しています。住んで8年ほどになりますが、自然の豊かさと都心への利便性の良さがとても暮らしやすい環境です。ぜひ、私たちと一緒に農業をやりましょう!

就農支援策

- 新規就農者農業用機械等導入支援
認定新規就農者を対象に農業機械の導入に係る費用の一部を助成します。
補助率(上限金額):50%以内(50万円)
- 営農活性化支援事業(ハウス)
野菜等の販売農家を対象にハウスの設置費用の一部を助成します。
補助率(上限金額):50%以内(200万円)

定住、生活(子育て)支援

「中学3年生までの医療費を完全無料化」
「幼稚園～中学校まで11年間完全給食実施」など暮らしの支援策が充実。
詳細は町HP内「いながわ暮らし」で。



サポートします!

親方 施・機 農地



様々な品目に対応できる環境で、 自分らしい農業のカタチに挑戦しよう!

瀬戸内海に面する加古川市は、温暖な気候で様々な品目に対応できる農業に最適な地域です。また、高速道路も近いので大阪や神戸へのアクセスも良く、流通もスムーズ。南北に広いので、北部に農地を持ち、南部の都会で家を持つ暮らしも可能です。様々な品目に対応できる気候ですから、まだ品目を決めていない方や、多品目で取り組みたい方には最適な地域だと思います。「かがわ育農塾」では、入門コースから、就農を目指す中級コースを用意していますので、まずは気軽にお問い合わせください。



●音瀬ファーム 音瀬陽一さん

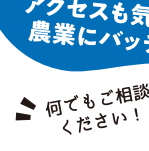
「農業は儲からん。」農家だった祖父から聞いたこの言葉が、私の挑戦の始まりでした。一度は銀行員を経験し、約9年前に念願の就農。まずはイチゴからの小さなスタートでしたが、今は様々な野菜を幅広く栽培し、農地も雇用もドンドン拡大させています。小学校の授業で農業の魅力を伝えたり、地元の青年クラブでは会長を務め、加古川市と手を取り合って農業の可能性に挑戦し続けています!

就農支援

- かがわ育農塾
入門コース 募集人数20名
受講料:5,000円
中級コース 5組(10名)
受講料:10,000円
いずれもペアでの申込可。
- 農地情報バンク
農地を貸したい人と借りたい人をつなぐサービス。農業を真剣に継続していく意思があれば誰でも申し込みできます。
- 大型トラクター免許取得費用補助
【対象者】
50歳未満の認定新規就農者、農業法人の構成員等。
【補助額等】
補助対象経費の1/2以内1人あたり上限3万円
詳細はお問い合わせください。

サポートします!

農地 施・機



加古川市役所 農業経済部 農林水産課 農政係
猿木 真吾さん
若林 侑未さん

加古川市加古川町北在家2000
TEL.079-427-9227



定住、生活(子育て)支援

「加古川市移住・定住助成制度」
「加古川市空き家バンク」HP





神戸ビーフのもと牛となる「黒田庄和牛」を、 あなたの手で育てませんか？

日本列島の中心に位置する西脇市は、「日本のへそ」と呼ばれています。ここで古くから肥育されてきた「黒田庄和牛」は、世界に誇る神戸ビーフのもととなる牛です。肥育農家は高い技術力と牛への深い愛情を持って、2年間、じっくりと大切に育てあげ、日本一厳しいと言われる神戸ビーフの認定を高い割合でクリアされています。過去には農業インターンシップを利用された方と肥育農家さんの間で雇用就農に繋がった実績もあります。まずはインターンシップで体験する事から始めてみませんか？

●黒田庄和牛同志会 会長 三谷 悟さん

西脇市黒田庄地区には、知識と経験豊富な和牛の肥育農家が多く、日々研究を重ねながら肥育されています。常に牛への愛情を忘れず、表情や状態を観察しながら世話をしています。畜産は生き物を相手にする難しい仕事ですが、関心のある方はインターンシップを通じて体験してみてください。

西脇市

“日本のへそ”から
世界に誇る和牛を



自慢の和牛を
育てませんか？

西脇市産業活力再生部
農林振興課
岩根敬弘さん

西脇市下戸田128-1
TEL.0795-22-3111



私たちが
まっています！



就農支援

☆農業インターンシップin西脇市 募集期間：2024年2月まで

黒田庄和牛や高設イチゴ栽培の農業体験。
希望者と受け入れ農家をマッチングし、最大10日間の農業体験を行います。

- 応募資格：概ね40歳までの就農を希望する方。もしくは農業に興味のある若者。
- 募集人数：5名程度 ※詳しくはお問い合わせください。

定住、生活(子育て)支援

市独自の手厚い移住支援制度や子育て・教育支援制度などを網羅した西脇市の移住・定住総合サイト



「ほっこり、のんびり、にしわきごっこ」

サポート します！

研修

加西市

加西市新規就農促進協議会
「農」に生きる「かさい」で生きる



市内に農大や関係機関が集まる農業の中心で、 新規就農に本気で取り組みませんか？

市内に、県立農業大学校・加西農業改良普及センター・県立農林水産技術総合センターなどの施設があり、就農前後に技術などの支援が受けやすい環境で、市独自の新規就農者支援メニューも充実。平坦な地形と温暖な瀬戸内式の気候にも恵まれ、農業を始める理想の地域と言えます。大玉トマトの「加西とまと」は甘みとうまみが強く、直売所では売り切れが続出するほどの人気ぶりです。そのうまみを活かした様々な加工品も人気です。他、ブドウやいちごの栽培でも新規就農者が活躍しています。

本気になったら
加西市へ！

加西市地域振興部
農政課

松末 大貴さん
松本 清楓さん

加西市北条町横尾1000
TEL.0790-42-8741



私たちが
まっています！



●岡田農産株式会社 代表取締役 岡田 毅さん

うちは、収穫後、代掻きをして飼料作物を育て、毎年土壌をリセットしているのが大きな特徴で、他、様々な工夫が認められ農林水産大臣賞を受賞しました。また、子ども達への食育にも力を入れています。加西市は直売所が多いので、お客様を通して自分の生産物の反応をダイレクトに感じることが出来ます。分からないことがあれば先輩農家の方々にどんどん質問してください。

就農支援 加西市新規就農者支援事業

☆新規就農者の研修受入れ制度

●就農者または就農を希望する方が、一定期間市内の農家等に教われる研修制度です。(受入期間:6ヶ月以上1年以内)

☆新規就農者を対象とした支援策

- 経営自立安定化支援：1年目15万円/月、2年目10万円/月、3年目5万円/月
- 施設機械整備支援：導入費用の1/2 (上限300万円)
- 農地賃借料助成：金額 (上限あり) ※6年以上の権利設定が必要
- 住居費助成：12,000円/月 ※市内の民間賃貸住宅に居住が必要



定住、生活(子育て)支援

子育て・医療・暮らしの支援など、加西市の魅力が詰まったプロモーションサイト



「イーナかさい」

サポート します！

親方 研修 農地 施・機

関係機関と緊密に連携し、 多数の就農事例をもとに相談に応じます

農業は様々な関係機関から成り立ち、どこに相談すればいいのかわからない場合もありますが、こちらに連絡をいただければ、常に各関係機関と連携していますので、多角的な情報からスムーズにお答えできます。また、広い農業地域を有していますから、様々な事例も多く、パンフレットやYouTube、HPなどで分かりやすくご説明できます。本格的な農業を体験できる施設「林田チャレンジ農園」もあるので、これから農業を始めたいと考えられる方はぜひ、姫路市へ気軽にご相談ください。

●はるかぜ農園 赤穂亜衣子さん

元々保育士でしたが、結婚を機に退職。出産や育児を通じて食の大切さを考えるようになり、安全安心の野菜をつくるため、有機栽培を少しずつ始めました。今ではスーパーフードを中心に多品目に取り組み、個人の顧客から少しずつ経営を広げつつあります。親方とのご縁や給食への販路にも恵まれ、姫路市からのアドバイスもあり、無事就農することができました。夫婦で試行錯誤しながらまだまだ勉強中です。

姫路市

“姫そだち”ブランドで
地産地消を推進



何でも相談してください！

姫路市産業局農林水産部
農政総務課
栗山 奨平さん

姫路市安田4丁目1
TEL.079-221-2476

私たちが
まっています！



就農支援

☆林田チャレンジ農園(本格的農業チャレンジ区画) 令和6年度の利用者募集。詳細はHPをご覧ください。

市民農園「林田チャレンジ農園」では、本格的な農業に挑戦することができる講習付き区画を整備。姫路市農業振興センターの専門職員が栽培技術指導を行っています。(年間40回程度)
(対象) 姫路市内在住・在勤の人(期間)1年間(4~3月)(使用料)年間156,000円
※一般貸し農園区画(年間18,000円)もあります。

R2年~3名が
市内で就農



☆新規就農者早期経営安定事業補助金 農業機械等を導入する認定新規就農者に対し、経費を補助します。

- 補助額/補助対象経費の2分の1(兵庫県1/4・姫路市1/4)

定住、生活(子育て)支援

姫路市子育て支援総合情報サイト



「わくわくチャイルド」

姫路市HP内



「移住・定住促進ページ」

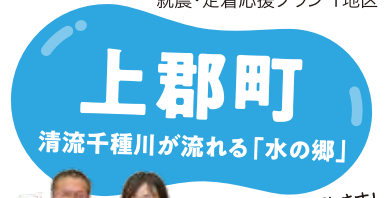
サポート します！

研修 施・機



豊かな自然と清流千種川が流れる上郡で 有機栽培に取り組んでみませんか？

清流千種川が流れる上郡町は、三方に山脈を背負う地形により寒暖差が大きく、作物の甘みが増し、農業に適した地域です。令和4年度からは新たに就農サポートセンターが設立されました。水稲を始め、マスコットもいるモロヘイヤ・ぶどう・メロン・イチジク・ジャンボ落花生等の特産品も豊富。令和4年度から「ワイン特区」に指定されてワイン製造にも取り組みやすくなりました。地産地消を推奨している事もあり販路も安定し、普及センターやJAとの連携も強固ですので、安心して就農に取り組んでいただけます。



あなたの就農を応援します！

上郡町
就農サポートセンター
吉田徳仁さん
西田里奈さん

赤穂郡上郡町大持278
TEL.0791-52-1116



●株式会社 杉本農産 原田百世さん・代表取締役 原田和直さん

私の実家は祖父の代から米農家で、夫はサラリーマンの頃にうちの米を食べて感動し、2006年に就農。2015年、結婚を機に法人化し、従業員への福利厚生も充実させました。地域の高齢化に伴い託される圃場の数も増え続け、現在は100ha超え、小・中学生の子ども達も手伝い、農業を通じて様々な学びにも繋がっていると感じます。時間も共有しやすく、様々な生活スタイルに合わせて働けます。

就農支援

サポート
します！

農地 施・機

●新規就農者家賃補助事業

新規就農者等1世帯につき
支払った家賃月額額の1/2以内
補助金限度額月額28,000円
3年目は月額20,000円
初年度申請から3年間(36月分)

●農地バンク制度

農地を貸したい人と借りたい人
をつなぐサービス。
農業を真剣に継続していく
意思があれば誰でも申し込み
できます。

●機械購入費用補助

【対象者】人・農地プランに位置付けられた
認定新規就農者。就農から5年を超えない者
【補助額等】
補助対象経費の1/2以内 上限50万円
詳細はお問い合わせください。

定住、生活(子育て)支援

上郡町定住促進助成制度

新築住宅に対する固定資産税の
課税免除。中古住宅
取得費補助金制度。
定住応援支援金交付
制度など



豊岡市

“グッドローカル農業”を
拡げるまち

やってみたい！を
応援します

豊岡市コウノトリ共生部
農林水産課 農業政策係
水谷 東洋さん

豊岡市中央町2-4
TEL.0796-23-1127



コウノトリ舞う空の下、みんなで支えていく “グッドローカル農業”に取り組んでみませんか？

豊岡市は、一度は日本の空から姿を消したコウノトリが、最後に生息したまちです。半世紀以上をかけてコウノトリの野生復帰に取り組む中で、「コウノトリも住める豊かな環境は、人間にとっても持続可能で健康的に暮らせる環境であるに違いない」と考え、多くの生きものを育てる水稲や農業に頼らない野菜等、環境に配慮した農業を拡げていきます。水稲、ピーマン、ぶどう等の地域ブランドに初心者でも取り組みやすい体制が整っています。合言葉はグッドローカル農業です。あなたの参加をお待ちしています。



●豊岡農業スクール 霜倉 和典さん(豊岡市認定農業者連絡協議会 事務局長)

豊岡農業スクールには120以上の親方がいるので、様々な品目や、経営形態など、多種多様なニーズに合わせて学ぶことが出来、プロの農場がそのまま指導の場となるので、技術はもちろん地域との関わりも同時に深められ、就農後も安心して農業を続けていただけます。若手農家同士の繋がりが強く、若い人は新しいことにどんどん挑戦していますね。本気で挑まれる方には本気で応えます。育てる自信があります。農業に取り組む方にはみんなに幸せになってもらいたいのです。

就農支援 研修から就農まで地域ぐるみでサポート

サポート
します！

親方 研修 農地 施・機

就農体験 (事前相談)

希望のタイミング、
期間で就農体験。
移住先の下見もで
きます(交通費、宿
泊費の補助あり)

農業スクール (最長2年間)

市内の先進農業者を中心
に実践的な研修。国の就
農準備資金(年最大150
万円)、市独自の家賃補
助(月上限2万円)あり。

就農 (スクール卒業後)

経営開始期の資金、農地
を市、県、JAが地域ぐる
みで支援。市独自の設備
補助あり(事業費の1/2
以内、上限300万円)。

【スクール実績】 (平成25年～現在)

●卒業生 25名
独立就農 18名
雇用就農 7名
●研修生 6名



定住、生活(子育て)支援

移住支援や空き家の情
報は「飛んでるローカル
豊岡」をご覧ください。



子育て支援は「とよおか
子ども情報 すくすくタ
ウン」をご覧ください。



「香住なしの学校」開校!! 梨農家を目指す方、待っています!

梨栽培においては、香住果樹園芸組合が、梨の共同選果、販売、組合員への技術指導を行い、県関係機関・農協との連携のもと、手厚いサポートを行っています。また、認定研修機関の「香住なしの学校」が令和5年より開校しました。梨農家を目指す方が学びやすい環境を整備しています。梨の他、「但馬牛」、「松葉ガニ」、「コシヒカリ」など、香美町は最高に美味しい食材の宝庫であり、夏は川や海で泳ぎ、冬はスキーやスノボで遊ぶなど、四季折々の大自然を満喫できる暮らしも魅力です。



●「香住なしの学校」研修生 屋麻戸寛典さん

「農作業って楽しい!」きっかけは友達と梨園を手伝った事からでしたが、みんなと一緒に汗を流し、協力し合い梨を育てていく喜びを知り、思い切って鳥取のスポーツジム機器を製造する会社を辞め香美町へやってきました。インターンシップを経て、まだ学校へはこの春入学したばかりですが、週2~3回学びながらすでに農園の管理も任されています。人との関わりを大切に感じながら日々頑張っています!



自然の恵みが
もて梨ます!

香美町農林水産課
農政係

関 玲太さん

美方郡香美町
香住区香住870-1
TEL.0796-36-0846



就農支援

サポート
します!

親方 農地

☆就農体験マッチング

農作業体験を受け入れ可能な梨農家とマッチングします。まずは1週間程度の農作業体験を用意しておりますので、感触を掴んでから就農に向けて取り組むことをおすすめします。

☆空き農園マッチング

関係機関と空き園となる農地について情報共有をし、就農希望者とのマッチングを支援します。梨は一から始めると収穫までに数年かかるので、現在使っている梨園を借りられるようにできる限り支援していきます。

定住、生活(子育て)支援

香美町の子育て支援および
空き家バンクの情報は、香
美町移住定住支援サイト
「WONDER KAMI」
をご覧ください。





美しい高原で、一緒に高原野菜を作りませんか？

ベテラン農家がサポートします！

養父市は兵庫県の北部に位置し、西部には県下最高峰の水ノ山がそびえる自然に恵まれた地域です。山麓に広がる標高600m~800mの高原地域では野菜生産が盛んに行われていて、夏場でも冷涼な気候であることを活かし、露地栽培の大根、施設による有機栽培のほうれん草、水菜等を生産しています。また、近年では都市部から移住した若い生産者が有機野菜の生産を始めており、有機ピーマンを大手小売りに出荷する団体を立ち上げています。

養父市

高原地域で野菜づくり



なにかと読めないまち
“やぶし”

養父市 産業環境部
農林振興課
満田 理恵さん

養父市山谷250-1

TEL.079-664-0284



●おおや高原有機野菜部会 会長 金谷 智之さん

ここで栽培している有機野菜は、国内で最大級の規模を持つ生活協同組合コープこうべと全量出荷契約を結んでいます。出荷先が安定した環境で野菜を育てられるのも、私たち生産者にとってはうれしいですし、安心して栽培に取り組みます。

サポートします！

親方

就農支援 新規就農希望者研修支援交付金

養父市で新たに就農する方を対象に、農業研修を行うために親方農家とのマッチング相談や研修期間中の所得確保のための交付金を交付します。

- 条件/養父市で就農する方(経営開始年齢が50歳未満)
- 交付対象/親方農家のもとで年150日以上以上の就農研修を行う場合
- 交付額/月額15万円(最大3年間)

定住、生活(子育て)支援

養父市移住定住促進U・Iターン総合サイト



養父で空き家をさがしてみませんか？



「やぶぐらし」HP

「養父市空き家バンク」HP

就農・定着応援プラン 2地区

丹波篠山市

自然の気候風土に恵まれた
日本一の農業の都

頼りになるベテランが
いっぱいいるから
安心です！

丹波篠山市農都創造部
農都政策課

藤原 紀延さん

丹波篠山市北新町41

TEL.079-552-1114



「日本農業遺産」に認定された 「黒大豆栽培」の担い手になりませんか？

丹波篠山市は、京阪神へ1時間というアクセスの良い立地にありながら、やすらぎある農村風景や江戸時代の風情を残す古いまち並みなど魅力ある地域資源に恵まれたまちです。「丹波黒大豆」や「山の芋」は全国的にも有名で、令和3年2月には、300年の歴史ある黒大豆栽培が、農林水産大臣から「日本農業遺産」に認定されました。就農を希望される方には、研修制度や農業体験施設もあり、個々に合わせたサポートも行っています。

●黒大豆栽培に取り組む若手農業者たち

たくさんの壁にぶち当たるとは思いますが、丹波篠山には先輩農業者がたくさんいるので、悩んでいるときは助けてくれます。また、有機農業をはじめ、市内では様々な農法に挑戦している先輩農業者もいます。是非一緒に丹波篠山ブランドを育てましょう！お待ちしております！



サポートします！

研修

就農支援

- 市が運営するウェブサイト「classo」にて、研修会や先輩農家の紹介など様々な情報提供を行っています。ぜひご覧ください。
- 丹波篠山農学校「楽農セミナー」では、農業を営む上で必要な知識や技術を学べる様々な講座や研修を行っています。
- 就農後は、農業用機械の導入支援や、「オペレータースクール」といった農機具の操作講習会があるなど、就農後のサポートも行っています。

定住、生活(子育て)支援

移住の相談窓口「丹波篠山暮らし案内所 classo」では、豊富な知識を持った移住定住アドバイザーが親身に相談に応じます。



場所/丹波篠山市黒岡191 丹波篠山市民センター内
TEL/079-552-4141(月~日10時~17時受付)

※空き家バンク、仕事情報などもHPに掲載しています。

就農・定着応援プラン 3地区



歴史ある緑豊かな里山で 有機農業を学びませんか？

丹波市が誇る「丹波大納言小豆」は、特産物の1つ。有名菓子店の和菓子にも使われる有名ブランドとなっており、古くから、農家が高い技術とこだわりを持ち、守り、育んできました。また、有機栽培にも力を入れ、平成31年4月に開校した「丹波市立農(みのり)の学校」では、有機農業における栽培技術から販売、経営までトータルに学べます。露地野菜だけでなく施設野菜の実習も可能です。丹波市は京阪神から一時間半圏内に位置し、「都会に近い田舎」で、恵まれた立地でもあります。

丹波市

有機の里「丹波」



暮らしを
応援します！

丹波市産業経済部
農林振興課

秋山 晴香さん

丹波市春日町黒井811

TEL.0795-74-1465



●丹波市立農(みのり)の学校(全日制1年間)

現在、第5期生18名がそれぞれに思い描く「農ある暮らし」を実現するため、有機農業を日々学んでいます。第1期生から第4期生までの35名が市内で就農し、現在活躍中。農業に必要なことを学べ、即戦力を育てる理想の施設です。家賃補助や農業機械導入補助、農具貸し出しなどサポートも充実。現地説明会も受講生募集期間中に毎月開催しています。

就農支援

☆丹波市立農の学校受講者等支援事業
令和6年度生の募集は7月開始予定です。お問い合わせください。

☆認定新規就農者等育成支援事業

- 認定新規就農者を対象に、農業用機械又は施設を導入する場合に費用の一部を補助します。
- 補助対象事業/農業用機械又は施設の導入(認定期間に機械・施設それぞれ1回ずつ補助)
- 補助率・上限金額/導入経費の2分の1以内、上限60万円

丹波市農業の入り口として、農業に関する情報をポータルサイトより発信しています。ぜひご覧ください。



「である、はじめる、
丹波de農業
(丹波市農業
ポータルサイト)」

定住、生活(子育て)支援

空き家バンクの情報や移住者体験談など、移住に関する相談をワンストップで受け付け



「丹波市移住・定住ポータルサイト」
TURN WAVE」

子育てイベントや子育て支援情報を発信



「すくすくポケット
(丹波市子育て支援サイト)」

サポートします！

親方 研修 施・機



体力、熱意、根気のある方、 洲本市は全力でバックアップします！

淡路島の中心にあり、人口約4万2千人、大型病院や大手スーパーなど、生活に必要な都市機能が充実している洲本市。ここでは、米と野菜を合わせた多毛作系農業が特徴です。温暖な気候を利用して、1年中作物の栽培が行われるため、他の地域より出荷時期をずらして販売できるメリットがあります。また、様々な作物を育てられる環境であり、農業のスタイルとして個性を出しやすい地域でもあります。自然と都市がバランス良く揃った洲本市で、いっしょに農業に取り組みしましょう！

洲本市

島なのに便利なトカイナカまち



頑張るあなたを
応援します！

洲本市産業振興部農政課
担い手育成係
大傍 善之さん
細川 祐人さん

洲本市本町3丁目4-10
TEL.0799-24-7638



私たちが
待っています！



●上村 翔太さん (2019年就農)

現在は、たまねぎ、水稻、ナス、ミニトマトを生産しています。自分なりの目標があって一般企業を退職し、好きな農業を目指しました。就農してみて、農地を探すのも機械を借りるのも、すべて人間関係が大切だと実感しました。農作業をしていく中で試行錯誤を重ねていますが、周りの方や関係機関のサポートを受けて頑張っています。

就農支援 洲本市「親方制度」

次世代の農家を育てたいと考えている先輩農家(25名)の協力を得て、体験研修から就農実践研修、就農までをサポートしていきます。

STEP1 事前相談

できるだけ具体的なプランをヒアリングし、体験研修のスケジュールを組みます。

STEP2 体験研修 (約1週間)

研修を通して農業だけでなく洲本での生活がイメージできます。

STEP3 面談

体験研修を踏まえ、改めて就農までのビジョンをお伺いします。

STEP4 就農実践研修 (約2年)

親方農家から栽培技術や経営方法等を学ぶとともに、地域になじみながら、就農の準備を進めます。

定住、生活(子育て)支援

すもと新生活スタートアップ支援事業 (移住世帯)

対象:淡路島島外から移住し、住宅を購入または賃借する2人以上の世帯(夫婦、親子関係等)

支援:転入日前6か月にあたる日から転入日後1年を経過する日までに負担した費用(住宅取得費用、家賃等)の一部を助成



サポート
します！

親方

就農・定着応援プラン 4地区

南あわじ市

多毛作栽培で年中安定収入



農業で経営者を目指そう！

産業建設部
農林振興課
濟藤 貴志さん
多田 雄哉さん

南あわじ市市善光寺22-1
TEL.0799-43-5223



一年を通じて安定した農業が可能。

サポートも充実し、安心して就農に取り組みます。

淡路島南部に位置する南あわじ市は、神戸へ約60分、大阪へ約90分、徳島へは約40分と、アクセスの良い距離にあります。また、都市機能も整っておりとても暮らしやすい町です。温暖な気候を活かした水田多毛作栽培が特徴で、有名な淡路島たまねぎや、収穫量日本一の冬レタス、白菜などの栽培で一年中安定した農業を行え、令和2年度には日本農業遺産に認定されました。農業の多様化も進み、新しいビジネスモデルやネット販売なども、それぞれのニーズに合った親方の元で学べるよう支援しています。

●Top Field 代表 堤 直也さん

「品質・供給・価格の安定」を掲げ、新鮮で美味しいレタスを食卓へ届けています。就農を希望される方には、独立・自営就農に向けたスキルを従業員として5年間雇用されながら身につける『就農・定着応援プラン』を準備しています。技術だけでなく作付や資金計画、経営改善ノウハウなども教えていますので、新規就農時に必要な知識や考え方をしっかり学んでいただけます。

私たちが
まっています！



サポート
します！

親方 農地 施・機

就農支援 毎月第2水曜日に「就農相談会」開催(予約申込制)

詳しくは→

南あわじ市就農支援連絡協議会では、就農希望者の発掘のみならず、受け皿となる親方農家の育成や地域の環境整備を支援しており、就農希望者に向けた主な取組みとして、「就農相談会」を開催しています。相談内容をもとに、就農希望者のニーズに合った研修先(親方農家)をご紹介します。独立就農までサポートします。

●担い手を育成するための取り組み

- ・女性農業者グループが実施する活動への支援(交流会、研修会の実施等)
- ・担い手確保のための支援(就農セミナーへの出展や、農業経営者向け研修会の開催) 農林水産省→



定住、生活(子育て)支援

●移住支援補助金・奨励金

島外から移住する意思のある世帯に対して、お試し移住者にも手厚い補助があります。詳しくは「住みニコ」



ゆめファーム兵庫六甲



最先端ハウスでトマト栽培を学び、 未来の農業経営者(リーダー)を育てます！

未来の農業経営者を育成するため、「ゆめファーム兵庫六甲農業経営者育成塾」では塾生を随時募集しています。まずは1年間、環境制御システムを導入し水耕栽培を行う最先端園芸施設で働きながら高度な技術を学び、2~4年目は、楯谷地区で農業知識・技術、実践的農業経営など、栽培経験者指導のもとで学び、独立に必要な全ての知識を身につけます。卒業後は、農地取得など独立経営に向けた関係機関からのサポートも充実しています。トマトのプロ農家を最高の環境で目指しましょう！

私たちが
待っています！



●ゆめファーム兵庫六甲卒業生 榎本 裕行さん(研修開始H30年~卒業・就農R1年)

農業経営者になることが夢で、こちらの農業経営者育成塾に応募しました。この研修を通じて、環境制御による最先端のトマト栽培を基礎的な部分だけではなく、実践的な内容まで学べたので、独立した今も大いに活かしています。また、JAをはじめ各関係機関との繋がりがもたれたので、安心して就農することができました。今後はさらなる技術向上を図り、がんばっていきます！

JA兵庫六甲

自然の気候風土に恵まれた
日本一の農業の都

トマトのプロ農家を
目指そう！

兵庫六甲農業協同組合
営農経済事業部 専任職
拜郷 隆志さん



神戸市北区有野中町2丁目12-13
TEL.078-981-6871



サポート
します！

研修

就農支援 「ゆめファーム兵庫六甲 農業経営者育成塾」

1年目 基礎研修 → 2年~4年 実践研修 → 5年

ゆめファーム兵庫六甲

(神戸市北区大沢町)で研修
みんなで農業の基礎を学びます。

ゆめファーム兵庫六甲はげだに

10a当たり40tを目標に、30aの大規模区画を任せられ、リーダーとして実践できます。

独立経営開始!

農地取得など、関係機関がサポートします。

【平成27年度~現在】

卒業生:3名
(うち1名は元年度就農。2名は3年度就農。)
研修生:2名
(R2年度~研修中)

●募集人数/4名

●募集対象者

農家子弟及び当組合管内で営農活動を計画し、農業に対する強い意志と熱い思いがある方。

※説明会、募集受付は随時行っています。詳細はお問い合わせください。



収入を得ながら学べる



「農業をやりたい」 そんなあなたを応援します!



就農希望者

兵庫県で農業がしたいけれど...

- ・どこでやるのがいいかな?
- ・地域の人に受入れてもらえるかな?
- ・どんな作物をつくったらいいだろう?
- ・農地や機械はどうしよう?
- ・子育てなど生活環境はどうなってるの?



ひょうご就農支援センターはこままでやる!!

ここで差が付く! 相談前の準備を紹介

- ・HP 等で就農事例や経営試算等の情報収集
- ・自宅近隣の家庭菜園や貸農園での農業体験

1 相談カード入力

ひょうご就農支援センターHPから入力できます。
相談開始 (オンラインも可)

2 就農相談会・就農バスツアーに参加

3 短期体験 (インターンシップ研修)

農業法人等で7日間の体験。
数力所で実施することも可能。

4 自分に合った農業スタイルを選ぶ

【本格的な独立就農】 or 【農業法人等で雇用就農】

5 スタイルに応じた研修 (1~2年)

6 就農

!!!
応援チームが
橋渡し!



地域ぐるみで皆さんを支えます!

地域就農・定着応援プラン

プランにはこんな情報が

●こんな地域の魅力があります

●こんな人にきてほしい

●就農サポートメニュー

- ・技術・経営ノウハウ習得
- ・農地あっせん 等

●生活サポートメニュー

- ・地域へのとけこみ支援
- ・空家情報
- ・子育て支援 等



新規就農者受入れ希望地域



← 兵庫県HP 就農・定着応援プラン一覧
マイナビ農業【兵庫県】「ひょうごde就農」→



地域単位の応援チーム

市町単位の応援チーム

「本格的な就農」を目指す方には、 国や県の支援・助成制度も活用できます

国 新規就農者育成総合対策(資金交付等) 「就農準備資金」「経営開始資金」「経営発展支援事業」の3つがあります

就農準備資金

兵庫県立農業大学校等の県が認める農業経営者育成教育機関・先進農家・先進農業法人等で研修を受ける場合、研修期間の所得を確保する資金を交付します(年間150万円、最長2年間)。

経営開始資金*

就農直後の経営確立を支援する資金を交付します(年間最大150万円、最長3年間)。

経営発展支援事業*

就農後の経営発展のために、機械・施設等の導入を支援します(最大750万円)。

※上記以外にも、「原則として就農時の年齢が50歳未満」、新たに農業を始める方が作成する「青年等就農計画」を市町が認定した「認定新規就農者」であることなど、交付要件を満たしている必要があります。
詳細については、ひょうご就農支援センターまたは、就農地の市町の農業担い手担当部署にご相談ください。

国 青年等就農資金(無利子融資)

市町村が認定した「青年等就農計画」に即して農業経営を開始するために行う機械・施設の購入等に必要資金を無利子で借りることができます。

- 貸付対象者/認定新規就農者 ●貸付主体/日本政策金融公庫
- 資金用途/施設、機械等の取得(農地の取得は除く)、長期運転資金等
- 貸付限度額/3,700万円(特認限度額1億円) ●償還(据置)期間17年以内(うち据置5年以内)

お問い合わせ 日本政策金融公庫 神戸支店 TEL078-362-8451

兵庫県 農業施設貸与事業 (園芸用ハウス等導入助成)

新規就農者の初期投資負担軽減のため、リース等による園芸用ハウスの導入を支援します。

- 対象者/認定新規就農者
- 対象施設/園芸用ハウス及びその付帯施設・機械
- 助成額/経費の1/2以内を補助

お問い合わせ 県内各地のJA(農業協同組合)

お問い合わせ

兵庫県農林水産部 農業経営課 担い手対策班
TEL.078-362-9194 (直通) E-mail nougyoukeiei@pref.hyogo.lg.jp
ひょうご就農支援センター TEL.078-391-1222

